令和4年度 社会福祉法人鑑石園 法人本部 事業報告書

1．事業運営の概況

中長期経営計画に則り、経営基盤強化と事業の安定継続に向けて取り組むも、各施設では新型コロナウイルスのクラスター発生や入院者の増加、さらには入居申込待機者数の減などにより、特養部門の収益は減少した。

また、デイサービス、ショートステイの居宅サービス部門も新型コロナウイルスの感染拡大などにより、稼働率が低迷し厳しい経営環境に置かれた。

そのような中、赤字が累積するデイサービスセンターかがみいしと鑑石園認知型デイサービスは令和5年3月、統廃合により事業を一本化し、経営改善に着手した。

なお、富士まかどのショートステイは、富士市の次期介護保険事業計画の内容により再開の方向性を決定したいことから、引き続き休止状態である。

人材の確保については、8月にミャンマーから外国人技能実習生2人を受入れたが、依然として介護職をはじめ看護職など、求人に対しての応募が少なく、派遣契約により職員を確保せざるを得ない状況である。

こうした状況から令和 4 年度の法人全体の資金収支はマイナスとなり、令和2年度から3年連続の赤字決算となった。

2．事業実施状況

令和4年度の主な実施内容は次のとおり

5 月	24 日	監事監査
5 月	25 日	第1回理事会
6 月	20 日	定時評議員会
9 月	29 日	第 2 回理事会
11 月	16 日	監事監査
12 月	13 日	福祉サービス第三者委員会（鑑石園・富士まかど）
1 月	11 日	第 3 回理事会
2 月	17 日	苦情対策委員会（うさみの園）
3 月	29 日	第 4 回理事会